

(資料提供)
 平成23年7月21日
 課名 食品生活衛生課
 担当者 星野, 富永
 電話(内線)3103
 (直通)082-221-2016

放射性セシウムに汚染された稲わらを給与した牛の肉の放射性物質検査結果について

放射性セシウムに汚染された稲わらを給与した牛で、西宮市食肉センターで処理され、広島県内の食肉業者が仕入れた牛と同一個体で、広島市で保管されていた肉2検体（7月19日資料提供19頭のうちの2頭分）について、広島市と連携のもと、県立総合技術研究所保健環境センターにおいて放射性物質の検査を行ったところ、下記の結果となりましたので、お知らせします。

記

県立総合技術研究所保健環境センターの検査結果

1 検査検体

(1) 検体1

検体名：牛肉（部位 トンビ：肩から腕にかかる部位）

個体識別番号：0245330610

産地：福島県須賀川市

検体重量：2.5kg

(2) 検体2

検体名：牛肉（部位 友チマキ：ふくらはぎの部位）

個体識別番号：1250593113

産地：福島県須賀川市

検体重量：2.2kg

※ いずれの検体も広島市保健所が牛肉の検体採取（収去）を行い、県立総合技術研究所保健環境センターで検査

2 検査結果

個体識別番号	検査結果 (Bq/kg)	内 訳	
	放射性セシウム	セシウム-134	セシウム-137
0245330610	68	30	38
1250593113	62	29	33
肉の放射性セシウム 暫定規制値	500		

当該牛肉は、暫定規制値以下であり、食べても問題はありません。

今後、検査結果が判明した場合には、県ホームページに掲載します。

(<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/page/1236752054235/index/html>)

なお、今後は、暫定規制値を超える結果が判明した場合には、資料提供します。